

フラワーセンター【8月の花】

2023年度 8月25日更新

※園内の植物の盗難が相次いでいます。
園内の植物は絶対にとらないでください。

いわき市フラワーセンターMAP

■案内板 ■温室 🚻トイレ 🏠あずまや



～展示温室内の花木～
 ・多肉植物室
 サボテン類、ハナキリン
 ・熱帯果樹室
 パパイア、バナナ、テウランタ
 ・熱帯花木室
 ハイビスカス、ブーゲンビリア
 ・鉢物展示室
 セラニウム
 ・熱帯樹林室
 コエビソウ、フルメリア
 ・冷室
 アスクレピアス

①サルスベリ (イングリッシュガーデン他)



ミソハギ科 落葉小高木 原産：中国
 つるつるとしたその樹皮は、猿が登ろうとしても、滑ってしまいそうなことから、サルスベリという名前がついたとも言われています。また、漢字で書くと「百日紅」なのは、約100日間にわたって、ピンクの花を咲かせるようすが由来だといえます。

②コキア (風力発電下)



ヒユ科 一年草 原産：アジア
 夏になると茎に小花をびっしりと付けます。花には雄花と雌花があります。花びらはなく、淡緑色の萼があります。夏は爽やかなグリーン色の葉ですが、秋になると真っ赤に紅葉する姿が美しいです。

③ブルーサルビア フェアリーキーン (大花壇)



シソ科 多年草(一年草扱い) 原産：北米・中米
 白と青のコントラストが美しいバイカラー咲きです。灰白色を帯びた花茎とさわやかな花色の対照が美しく、清楚な花姿が人気です。花は普通のサルビアに比べてずっと小さく、密に花が咲きます。

④ペゴニア (大花壇他)



シュウカイドウ科 多年草(一年草扱い) 原産：熱帯、亜熱帯地域
 多年草で中には多肉的な木質になる茎をもつ品種もあります。なかでも四季咲きペゴニアはペゴニア・センパフローレンスともいい、ブラジル原産のほぼ周年開花する品種を掛け合わせられた園芸品種群です。花色は白・ピンク・赤などがありハート形の花弁が愛らしく人気があります。

⑤スイレン (展示温室の外 西側池)



スイレン科 原産：世界の熱帯～温帯
 多年草の水生植物で世界の熱帯、亜熱帯に約40種類が分布しています。性質上、「耐寒性スイレン」と「熱帯性スイレン」の2タイプに分けることができます。

⑥ランタナ (風力発電の西側花壇)



クマツツラ科 常緑低木 原産：熱帯アメリカ・アフリカ
 7～11月の高温期に小さな花を多数集めて傘状に咲かせます。花の色が橙から赤というように変化していくので、「七変化」の別名があります。開花期間が長く、丈夫なので、鉢物としてよく流通するほか、花壇などにも利用されます。

⑦ミヤギノハギ・シロバナハギ (フラワーライフ館前駐車場付近・萩園)



マメ科 落葉低木 原産：日本
 日本に自生するハギの種類は十数種あり、白い花をつけるシラハギ、葉が円形のマルバハギが知られています。また、仙台市の宮城野から名づけられたミヤギノハギは古来より有名です。普通のハギより上品で優雅で、紅紫色の花をつけます。

⑧ムクゲ (イングリッシュガーデン、園内西側通路沿い他)



アオイ科 落葉広葉低木 原産：中国、インド
 ムクゲは韓国の国花です。乾燥にも強く、荒地地にも耐えるので、庭木その他、道路路側帯などにもよく植栽されています。花は1日しか咲かない一日花ですが、花期は初夏から秋まで長く楽しめます。